

## 置時計

## 電波クロック

## 取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- この取扱説明書中の図は実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支障、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

## 付属品 ご使用の前に確認してください。

ご使用の前に確認してください。

- チラシ 1枚
- 保証書 1枚
- 回転飾り 1個
- モニタ用電池（単2形乾電池 2個、単3形乾電池 2個）

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

## 必ずお守りください。 安全上のご注意

## △ 警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

△ アルカリ電池について

(1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。

(2) 一方、アルカリ性液体が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

## △ 段包用ポリ袋について

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

## △ 注意 けがをしたり財に損害を与える恐れがある内容

## △ 製品の設置場所について

落下來転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

## △ 電池について

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

(1) 本製品に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと寿命が切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

(2) 電池は必ず(+)側から入れてください。また、(+)(-)を正しく入れてください。

(3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。

(4) 電池に直接ハンド付けしたり、水滴を付けたりしないでください。

(5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所に保管してください。また、使用済みの電池は速やかに捨てるか、幼児の手の届かない場所に保管してください。

(6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。

(7) 付属の電池は工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。

(8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

## △ 分解や改造しない

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

## △ 製品と電池の廃棄について

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

## 必ずお読みになってからご使用ください。

## ■ 使用上の注意

● 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがあります。故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻が必ずリセットされます。

● 本製品は標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。

● 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

● 海外でご使用の場合はも日本の電波を受信することができます。その場合は自動受信を止めて、手動で時刻を合わせてください。

## ■ 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。

また、本製品は業務用ではありません。

● 温度が50°C以上になる所や直射日光の当たる所。

(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気による所。

● 温度が-5°C以下になる所。

プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。

● おり、ぬりの多い所。

空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まることができます。

● 大型テレビ、スピーカーのそばや、強い磁気のある所。

磁力の影響で、進み、遅れが生じたり、時計が止まることができます。

● 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直射当たるような所。

● 振動のある所。不安定な所。

● 工場、台所など、多くの油を使用する所。

霧状になった油分が時計の歯車などに付着し、時計が止まることができます。

● ピニール系素材の壁、敷物などの上。

壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。

● 温度や湿度の変化が激しい所。

寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることができます。

● 木製の床や机の上などは、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、木が傷むことがあります。また、40°C以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することができます。

本製品は、テレビやラジオと共に機器に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

● ピルの上、ビルの谷間、地下

● 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く

● テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く

● 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所

● 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）

● スチール机など、金属製の家具の上や近く

● その他、電波ノイズを発生させるもの近く

※電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

## 電波クロックについて

## ■ 電波時計／電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をもたらす標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

## ■ 準準電波とは

情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をもたらす標準電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差といつも高精度を保つ「原子時計」によるものです。

## ■ 電波信号について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西2カ所）からおおむね100km～200kmです。この製品は40kHz（東・西2カ所送信）、60kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択して受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。

## ■ ご注意

● 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。

● 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

● 標準電波は、毎時15分と45分から各1分間で一部の時刻情報をもたらすので、受信できません。また、設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止（停波）することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。

（ホームページアドレス https://jjy.nict.go.jp/）

## ご使用方法

## ■ 各部の名称

【正面】

【裏面】（ふたを開けた状態）

【ボタン操作部】

モードボタン 受信ボタン リセットボタン

光センサー 回転飾り

電池ふた 電池ふたを開ける

モニターボタン

【底面】

電池ふた 電池ふたを開ける レバー（3本）

電池ふたを開ける 電池ふたを開ける

電池